

とき

vol.6

多くの人に
楽しんでもらえる作品を

— ライトノベル作家として活躍中 —



かずひろ
山口 和浩 さん
(御厨・木場、25)

山口和浩さんは、中高生や若年世代向け小説（ライトノベル）の作家として活躍しています。

山口さんは小さいころから創作活動が好きで、将来は作家になりたいと考えていました。大学在学中から本格的に作品を書きはじめ、大学卒業後もゲーム制作会社に勤めながら執筆活動を続けていました。そして、作家デビューする近道は賞を受賞するしかないと考え、様々な賞に作品を応募し、第5回電撃hp短編小説賞（メディアワークス主催）で大賞を受賞。昨年10月に電撃文庫から受賞作でデビューしました。

山口さんは、「今まで何度も応募しましたが、いつも選考に漏れていたなので、受賞の知らせにはとても驚きました。自分が書いた文章が一つの作品として完成すると、受賞したという実感がわいてきました。

現在は作家としての活動に専念し、自宅で5作目を執筆中です。一つの作品を書き終わると、すぐに次の作品に取り掛かるといいうハードなスケジュールですが、作家としてとても充実しています。

今後は色々なジャンルの作品を執筆し、多くの人に読んでほしいです。将来は、多くの人に楽しく読んでもらえる作品を創つくりたいです」と話していました。